

新幹線列車火災で申し入れ！

6月30日、新横浜～小田原間を走行していたのぞみ225号で列車火災が発生しました。マスコミによると、この火災で、乗客2人が死亡し他の乗客・乗務員も負傷したと報道されています。今回の火災の原因は焼身自殺によるものとされていますが、いついかなる時に火災が発生するかは分かりません。

本部は、7月9日何よりも乗客と乗務員の安全を第一とする対策を求めて、会社に申し入れを行いました。

のぞみ225号で発生した列車火災に関する申し入れ

1. 列車火災の詳細について時系列をもって明らかにすること。
2. 今回の列車火災における、列車運行および乗客・乗務員の被害状況等を明らかにすること。
3. マスコミ報道によると、「列車停止後、運転士が消火活動を行った」とされているが、この消火活動について、運転士に危険が及ぶことはなかったのか。又、このときの消火活動は指令指示によるものなのか。同様に、車掌による消火活動についても明らかにすること。
4. 一部マスコミによると、列車停止後、停電により車内換気機能が停止したため車内に煙りが充満し被害が増加したと報道されたが、会社の見解を明らかにすること。
5. 今後の乗客の安全及び乗務員の安全を含めた再発防止対策を明らかにすること。

会社は直ちに労使協議を行うこと！

乗客と乗務員の安全を守るために！